

空き家の活用から地域をつくる

——職能の枠を越えた横断的な取り組み——

鈴木祐一

大和船舶土地株式会社

金野千恵

t e c o株式会社

高橋大輔

おせっかい不動産

神戸市では、空き家活用の促進に取り組んでいます。空き家の活用は、建物単体のハード面の問題だけでなく、地域コミュニティの形成など、ソフト面の課題も大きいですが、地域の活性化を図るボトムアップ型の手法として有効と考えています。空き家活用には、不動産、設計、施工、運営などに携わる人が関わることとなりますが、従来の職能の枠を越えて、横断的に地域やまちづくりに取り組む方々をお招きし、空き家を活用した地域の活性化について可能性を模索します。

第1部では、神戸市須磨区の板宿山手エリアを中心として地域に開かれた空き家の活用も行っている大和船舶土地株式会社の鈴木祐一氏に基調講演を行っていただきます。第2部では、登壇者それぞれの活動や取り組みをもとにクロストークを行い、空き家を活用した地域の活性化について、どのような未来を考えているのかを話し合っていきます。



Y's house 権現町(2022年3月竣工予定) / 大和船舶土地株式会社

令和4年4月15日(金)18時—20時30分 (受付開始17時30分)

会場:ANCHOR KOBE(アンカー神戸、神戸三宮阪急ビル 15階)

プログラム

18:00 主催者あいさつ

18:05 基調講演

「家主 わたしのスタイル」 大和船舶土地株式会社 代表取締役 鈴木祐一

— 休憩 —

19:00 クロストーク

鈴木祐一 + 金野千恵 + 高橋大輔 + 和淵大(神戸市建築住宅局) + 北川浩明(コーディネーター/文化工学研究所)

20:30 閉会(予定)

登壇者プロフィール

鈴木祐一 すずき ゆういち

大和船舶土地株式会社 代表取締役

不動産投資家 / 一級建築士

神戸市内で、事務所・店舗・住宅・宗教施設等、多様な不動産を自ら設計・プロデュースし事業家としてその運用も行う。

主な受賞歴: GOOD DESIGN賞(2009年、2012年～2021年)、iF DESIGN賞(2018年、2019年)、SINGAPORE GOOD DESIGN賞(2019年)



Y's house RD-10(神戸市須磨区)

©多田ユウコ

金野千恵 このの ちえ

t e c o株式会社 / 京都工芸繊維大学 特任准教授

建築家

住宅、福祉施設、公共施設などを幅広い建築設計とともに、家具デザインやアートインスタレーション、まちづくりを手がけ、仕組みや制度を横断する空間づくりを試みている。主な作品: 向陽ロッジアハウス(2011 東京建築士会住宅建築賞金賞ほか)、ヴェネチアビエンナーレ2016 日本館会場デザイン(2016 審査員特別表彰)、幼・老・食の堂(2017 SDレビュー鹿島賞)など。



春日台センターセンター(神奈川県愛川町)

©morinakayasuki

高橋大輔 たかはし だいすけ

株式会社Happy不動産事業部 / おせっかい不動産 代表

不動産ソーシャルワーカー

不動産仲介、物件管理、引越し、買い物同行、人材紹介等、困りごとの相談は絶対に断らない不動産屋の枠を超えたおせっかいのスタイルを貫く。最近では地域や病院と連携を取り、生活困窮者等の住居支援を積極的に行っている。



はっぴーの家ろっけん(神戸市長田区)

定員・申込方法

50人・入場無料(要申込み・先着順)、下記電話番号・ホームページにて参加申込み受け付け

神戸市事業・イベント案内センター(年中無休8:00～21:00)

電話番号:0570-083330 / 078-333-3372 FAX:078-333-3314

URL: <https://kobecity-event.jp/reservations/calendar?id=30>

主催:神戸市



※ご来場の際は新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。※イベント当日はご自身で検温の上、平熱でない場合はご来場をお控え下さい。※イベント関係者において新型コロナウイルスの感染が確認された場合に備え、受講者名簿を適正に管理し、必要に応じて保健所等の公的機関にその情報を提出させていただきます。※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、特別な措置が出された場合には、イベントを中止する場合があります。